

2020年2月度 競技・ハンディキャップ委員会 議事録

参加委員 赤岡委員長・丸山委員・増田委員・伊東委員・井出委員・小林委員
事務局 樋口 越賀 山王

- 1) 赤岡競技委員長ご挨拶
- 2) 委員への委嘱状授与
全委員の重任の承諾に伴い、委員長より全委員へ委嘱状を授与した。
- 3) 2020年関東倶楽部対抗競技会男子・女子選手選考
別紙の通り男子Aクラス6名・Bクラス6名・女子6名が選出され承認された。
- 4) 各キャプテン選考及びキャプテン会議日程決定
男子キャプテンは現クラブチャンピオンの伊東氏、女子キャプテンは昨年度理事長杯優勝者の龍澤氏へ依頼するよう競技委員会より指名された。
- 5) 選手決定法における指定ラウンド決定
男子：シニアチャンピオン赤池氏はAクラス選手で確定。
クラブチャンピオン伊東氏はBクラス選手で確定。
それ以外の各クラス3名の選手選考法は、
3月1日（日）月例競技会・
3月29日（日）選手選考競技会
4月5日（日）月例競技会
上記3競技会のグロススコア上位2スコアの合計で決定する。
なお、同グロスの場合は、選考基準スコアの上位順にて決定する。※Bクラス選考対象者は黒ティ使用。
- 6) 次回以降立ち合いスケジュール決定
4月月例 増田委員 5月月例 丸山委員 6月月例 伊東委員
理事長杯予選 小林委員 理事長杯決勝 赤岡委員長・井出委員
- 7) 前回頂いた改善提案の進捗

※○は委員意見・●は事務局見解

○OB 杭がブッシュで隠れている箇所が多い改善願いたい。(No4H 左・No14 H 左等)

●コース内全体の刈払いを徹底的に行っております。以前より視野が広く、プレーゾーンの拡張に努めております。

○養生中のバックティ等に使用痕跡がある。養生中のティにはローピング等立ち入れないようにすべき。

●ローピングまでは行っておりませんが、使用されないよう巡視は継続します。

○No5H の人工芝エリアが全く活用されていない。改善不十分。

●現在はほぼ固定で使用中です。

○No7H 等、裸地エリアへのティ配置が目立つ。ティローテーション指導不足。

●ティローテーション指導を山王より再実施済み。

○グリーンが遅い。グリーンのコンドィションも悪く、ローラーでその場しのぎの速度改善を行うレベルでは不十分。砂も撒いていないのでは？エアレーション等実施したほうが良いのでは？

●グリーンに関しては現在刈込の頻度を改善。とはいえ、度重なる降雪により散水・ブロワー送風当の融雪処理を行った為砂が減少傾向にある。天候等をみながらグリーンへの目砂の散布を何度か行う予定。グリーン刈の方法も見直しを検討しており春先には安定したグリーンスピードの維持を行ってまいります。

○ディポット・ボールマークを改善したい。会員への協力要請も必要では？

●今秋以降は徹底してディポットの軽減を行うよう努めてきた。いい状態を維持することで、お客様にも「ディポットを作った時の罪悪感」を出すことで自然啓蒙を推進したいと思います。

8) その他

●女子選手の選考が厳しい状況にある。もっと参加選手の裾野を広げるべく、家族会員への競技会参加の是非を検討いただきたい。

○家族会員は女性にのみ限り月例競技会への参加を認める。(但し、ゲスト参加となる)。

他にも平日杯は家族会員も参加可であるので、まずはそういった競技会への参加を促すことも重要である。

○No9H のフェアウェイにくぼみが2か所あり危険

●青杭で一旦処理。張替え可能な時期が来た際に埋め立てて補修します。

(青杭担当山王・工事は春以降になると思います。)

○No9H・2Hの間のラフにくぼみが数か所あり危険

●木の根の跡地と思われる。プレーゾーン外なので要検討

- N o 1 1 H左に漏水箇所有り。
- 青杭で一旦処理。修繕工事を行います。(現在業者手配中)
- N o 7 Hグリーン右のエリアがプレーゾーンとして難がある。
- 刈払を徹底しましたので現在は問題ない状態。
- N o 1 4 Hグリーン左の階段下エリアがプレーゾーンとして難がある。
- 処理のしようがない。落ち葉等の清掃を徹底して視認性の改善を行います。(担当萩原)
- グリーンフラッグの傾きが気になる。
- 現状グリーンが凍みているためカップ切がうまくいっていないことが原因の一つ。他にもピンフラッグ・カップの整備を早急に行い、春先にはきちんと整うように進めます。(担当樋口・齊藤)

次回は3月1日に開催予定。